

生体認証とRFIDを活用した無人販売ショーケースの実証実験を開始 三菱地所大手町ビル「Inspired.Lab」にて

株式会社Liquid(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:久田康弘、以下Liquid)とパナソニック株式会社(本社:大阪府門真市、代表取締役社長:津賀一宏、以下パナソニック)は、お客様に安心安全に手ぶらで商品を購入いただけるソリューションとして、「無人販売ショーケース」を共同で開発しました。2月1日より三菱地所大手町ビルにオープンした「Inspired.Lab」(東京都千代田区大手町1-6-1)において実証実験を行っています。

「無人販売ショーケース」の商品購入手順は、Liquidが提供する生体認証(指紋)スキャナーにてショーケースのドアを開け、欲しい商品を選んで手に取ると、パナソニックが提供するRFID読み取り技術で、手にした商品を追跡します。その後、Liquidが提供する生体認証と連動した決済ソリューション「PASS」を通じて、ショーケース前面に設置されたディスプレイに購入したい商品と価格が表示され、商品購入が完了します。

今回の開発の背景として、昨今、労働力の不足から社会の省力化・無人化に対する意識の高まりがあります。特に物流や小売業では、商品の個品管理が可能なRFIDタグや、生体認証デバイスの活用需要も年々増加しています。この「無人販売ショーケース」は、両社が持つ高い認識・認証技術を組み合わせることで、購入者は、従来のセルフ形式での商品バーコードの読み取りや、漏洩が心配なパスワードの入力、カードの紛失などから解放され、一方で導入者は、オフィスの狭小スペースでも設置が可能となり、スタッフの無人化によるコストダウン、24時間セキュアに買い物ができる利便性と快適な購買体験を提供できます。

今後両社は、高精度な認識・認証技術を核として、この新しい販売サービスを拡大し、次の新しい購買体験の核となるように展開し、社会に貢献していきます。

【主な特長】

1. 生体認証によるスマート決済

予め登録した顧客の生体情報(指紋)をクラウドで認証し、安全で利便性の高い決済(手ぶら決済)を実現

2. 棚中商品の在庫モニター／欠品検知／賞味期限検知

既設の什器(今回は冷蔵ショーケース)に応じた電波伝搬解析により、RFIDアンテナを最適に配置し、高い読み取り率でコストを抑えたRFIDシェルフを実現(レトロフィット)

3. 在庫情報に基づく需要予測／商品補充支援／賞味期限の近い商品のダイナミックプライシング ※開発予定

RFIDのリアルタイム在庫情報から商品の需要を高精度・高頻度に予測し、利益が最大化するような供給スケジュールを端末に自動提示する機能を開発予定

概要	技術	利点
 <p>タッチ UI</p> <p>指紋認証</p> <p>リーダー</p> <p>RFID</p> <p>アンテナ</p>	 <p>1.クラウド型生体認証 (指紋) サービス</p> <p>2.アンテナを最適に 配置した RFID ソリューション</p> <p>3.個品情報を活用した 需要予測 (開発予定)</p>	<p>一度登録するだけで 認証が可能</p> <p>読み取りエラーを最小化し 商品ロスやミスを極少化</p> <p>適正な発注量で廃棄ロス 販売機会ロスの撲滅</p>

【お問い合わせ先】

無人販売ショーケースについて

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社 広報部
TEL:050-3487-3587

生体認証(指紋)決済ソリューション「PASS」について

株式会社Liquid
TEL:03-4530-3002

<株式会社Liquidの概要>

代表者	久田 康弘
本社所在地	東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル2階
設立	2013年12月
事業内容	画像認識エンジンの研究・開発 生体照合端末の企画・開発・製造 タブレット型レジの企画・開発・販売
URL	https://liquidinc.asia/

<パナソニック株式会社の概要>

代表者	津賀 一宏
本社所在地	大阪府門真市門真 1006
設立	1935年12月
事業内容	部品から家庭用電子機器、電化製品、FA機器、情報通信機器、および住宅関連機器等 に至るまでの生産、販売、サービスを行う総合エレクトロニクスメーカー
URL	https://www.panasonic.com/jp/home.html

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。
商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。